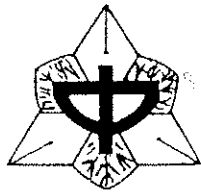
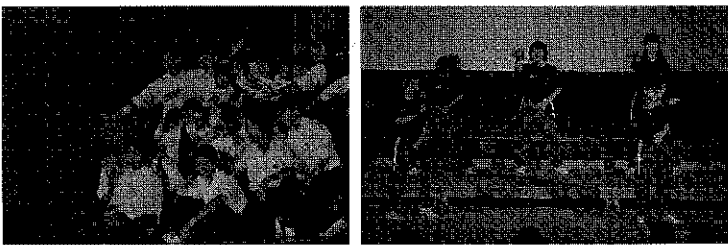


第77号



発行所
下妻中学校 P T A
責任者 鳩 貝 泰 之
企画 下中 P T A
担当 広報委員会
印刷所 (有) 齊藤印刷

砂 沼 祭

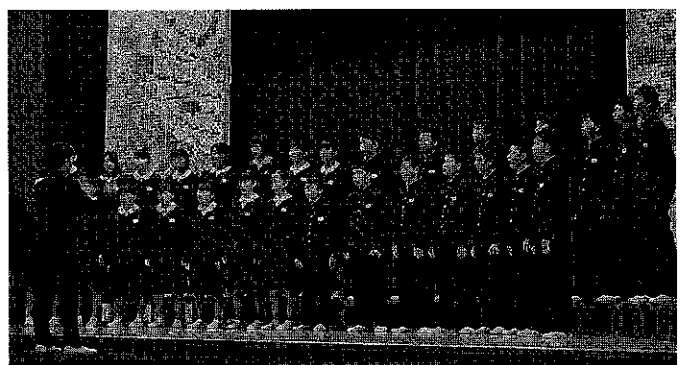


みんなの 心のこもった 砂沼祭

今年の砂沼祭は、テーマ「つなぐ49年分のありがとう」のもと、生徒と職員が丸となって今の校舎へ感謝の気持ちを表わしました。一日目は、台風の影響で一年生のチャレンジショップや二・三年生の中中フェスタができませんでした。しかし、一年生が自分達で作った料理を二・三年生に振舞ってくれました。二・三年生も一年生の心のこもったプレゼントに感

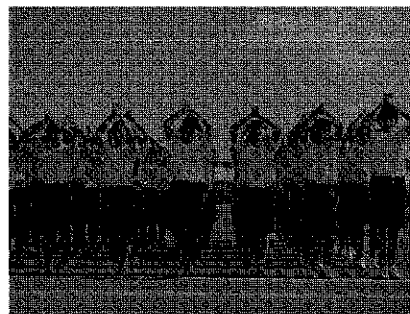
謝していました。二日目は、合唱コンクール、ステージ発表や展示発表等で大いに盛り上がりました。普段は応援に回っている美術部、家庭部、パソコン部、吹奏楽部、英語部が前面に出て盛り上げてくれました。また、実行委員による巨大パネルも見応えがありました。参加者全員が感動した砂沼祭でした。皆さんのご協力ありがとうございました。

後期生徒会長 高野 開
今年の砂沼祭は「つなぐ49年分のありがとう」というテーマで行われました。私はこのテーマ通りに49年分のありがとうをつなぐことができたと思います。合唱コンクールではどのクラスも心がこもった演奏ができました。ステージ発表、有志発表もどれも工夫がこらしてあり素晴らしいかったです。この校舎で行う砂沼祭はこれで最後ですが、このような良い砂沼祭ができたので、この校舎も喜んでくれていると思います。この砂沼祭を生徒会長として運営することができて良かったです。この思いを来年にもつないでいってほしいと思います。



合唱コンクール実行委員長 飯田 雅子
私にとって今年の合唱コンクールは宝物です。私は合唱コンクール実行委員長として実行委員と共に、全体をまとめなければならぬという緊張や不安がありました。しかし当日は、実行委員と共に最高の合唱コンクールを作りあげることができました。各クラスでは、練習中にぶつかったことや辛いこともありましたが、どのクラスも一生懸命歌い上げることができました。その歌声は聴いている人達の心に一音ずつ響いたと思います。きつと自分達の合唱に誇りをもてたことでしょう。本当に最高の時間でした。サポートしてくださった全ての皆さんに感謝します。ありがとうございました。

体育祭スローガン 画龍点睛 ～風を切れ仲間とともに～



校舎の改築に伴い、皆様にはご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げますとともに、PTAの方々をはじめ、多くの方々にご理解と協力をいただいたことを心から御礼申し上げます。

体育主任 萩原 麻里
「画龍点睛、風を切れ 仲間とともに」というスローガンを掲げ、今年度も素晴らしい体育祭を成功させることができました。下妻中学校の体育祭も今年で第49回を迎えました。保護者の方々も、このグラウンドで仲間とともに汗を流し、一生懸命競技に取り組んだことを思い出していただけたのではないのでしょうか。そんな私たちの勇姿を見守ってきてくれた、この校舎も今年で最後です。画龍点睛の言葉の意味にもあるように、下妻中学校に関わる多くの方々の思いを込め、最後の一筆を加えて本物となった「龍」が大空に力強く舞い上がっていく姿を感じることができました。

祭では、「画龍点睛、風をきれ 仲間とともに」をスローガンに掲げ、生徒・先生・保護者が一体となつて、最高の体育祭を実施することができました。短い練習期間の中、各学年が日々努力し、完成度を上げて、本番を迎えることができました。当日は晴天にも恵まれ、お越しくださった地域の方々へも感動を与えられるような下中生らしい演技が披露できたと思えます。

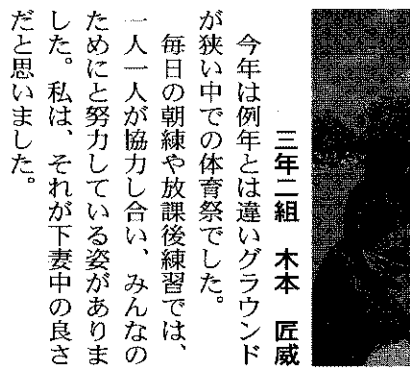
体育祭実行委員長 中尾 瑠那
この校舎で行われる最後の体育祭では、「画龍点睛、風をきれ 仲間とともに」をスローガンに掲げ、生徒・先生・保護者が一体となつて、最高の体育祭を実施することができました。短い練習期間の中、各学年が日々努力し、完成度を上げて、本番を迎えることができました。当日は晴天にも恵まれ、お越しくださった地域の方々へも感動を与えられるような下中生らしい演技が披露できたと思えます。



前期生徒会長 瀬出井 香穂
今年の体育祭は「画龍点睛、風を切れ 仲間とともに」のテーマのもと行い、下中生全員で団結することができました。タイタニックでは三年生全クラスが成功することができ、最高学年としての輝かしい姿を見せることができました。この校舎にも私達にとつても一生の思い出になりました。

今年は例年とは違いグラウンドが狭い中の体育祭でした。毎日の朝練や放課後練習では、一人一人が協力し合い、みんなのためにと努力している姿がありました。私は、それが下妻中の良さだと思いました。当日の集団演技では、どの学年も息がぴったりとそろい大成功を収めました。多くの人の支えがあったからこそ、最高の体育祭になりました。

二年三組 関 夢翔
体育祭を終えて思ったことは、クラスの絆がより一層深まったということです。団体や全員リレーだけでなく、個人のレースでもみんなが一つになつて応援していました。クラスみんながこうやって応援しているということは、クラスの雰囲気もとても良かったと



三年二組 木本 匠威
今年が最後の体育祭です。狭いグラウンドでの練習は、毎日朝練や放課後練習では、一人一人が協力し合い、みんなのためにと努力している姿がありました。私は、それが下妻中の良さだと思いました。当日の集団演技では、どの学年も息がぴったりとそろい大成功を収めました。多くの人の支えがあったからこそ、最高の体育祭になりました。



出場する種目を決めることに時間がかかったり、声小さくて指示が通らなかつたりしたこともありましたが、皆がついて来てくれたので素晴らしい体育祭にすることができました。そして一年生として初めての体育祭で実行委員として働くことができて良かったです。この経験を今後の学校生活に活かせるよう頑張ります。

下中フェスタ チャレンジショップ



一年一組 藤本 祥生
チャレンジショップの思い出は一年一組の仲間とともに豚汁を作ったことです。僕は調理部として何を作るか考え、試行錯誤しながら調理を行いました。完成まで大変でしたが最高のヘルシー豚汁が作れてよかったです。



一年二組 大山 音々
私はチャレンジショップで接客販売という大切な仕事を任せられ、上手な笑顔の作り方やお客さんの気持ちをしつかり考えた接客ができるようにがんばりました。接客販売で学んだことを、将来しっかりと生かしていきたいと思います。



一年三組 野手 悠希
チャレンジショップ当日は、商品として売ることができませんでしたが、先輩や先生方に食べてもらうことができました。おいしいと言ってもらえて嬉しかったです。とても心に残るチャレンジショップになりました。



一年四組 清水 光
僕は、チャレンジショップで調理部長として働きました。調理部では、当日、「キーマカレー」を作りました。前日の野菜の皮むきでは、他のクラスと協力して出来ました。当日は、自分の作業に集中しておいしい料理を作れました。

チャレンジショップ 出し物一覧

- 1組 貝だくさん! あつあつとん汁
- 2組 うまかっぺチャーハン
- 3組 学屋 1から作った! 薩摩芋ドーナツ
- 4組 カレー×ナン
- 5組 1の5がガチで作った焼きそば

一年五組 福田 葵音
台風の影響でチャレンジショップが中止になり商品が販売することができませんでした。しかし準備



を通してどうすればお客様に喜ばれるような商品が提供できるか考え、働くという体験ができました。**チャレンジショップ担当 大野 由加里**
「会社のしくみを知り、各部署での活動を通して自分の適性を考える」という目的の下、今年もチャレンジショップに向けた準備が行われました。残念ながら台風の影響により本番は実施することができませんでしたが、準備の過程を通して目的に迫ることが出来たと思います。また、当日はお手伝いの保護者の皆様のお陰もあり、無事調理を行い、全校生徒に商品を提供することができました。今後も、体験を通して、生徒が考え、学ぶ機会をつくっていきたく思います。ありがとうございます。

下妻街道 歩く会



第二学年主任 栗原 信雄

仲間と協力して困難を克服することを目標に、青空の下「下妻街道歩く会」を実施しました。南コースを生徒たちと一緒に歩きましたが、元気いっぱい生徒達にもっと早く歩きたいと追い立てられました。友達と語り合い、励まし合いながら参加生徒全員でゴールすることができました。途中でくじけずに完歩できたことは、生徒達にとって大きな自信になったことと思います。立哨指導や豚汁作りに参加協力してくださった保護者の皆様、お忙しい中、大変ありがとうございました。

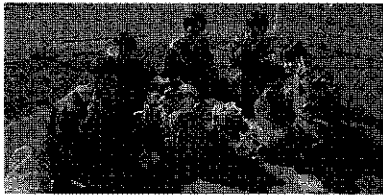


二年一組 島村 美帆

私は下妻街道歩く会を終えて、歴史ある道を歩くこと、仲間と支え合い絆を深めることの大切さを知りました。長い距離を歩くのは不安でしたが、みんなで声をかけ合い、無事完歩できてよかったです。また、達成した後のみんなの表情はいきいきとしていて成長したように感じました。

二年二組 横倉 未悠

私は歩く会を通して「仲間の大切さ」を実感しました。南コースの約25kmを歩き、途中足が痛くなりましたが、同じクラスの仲間と励まし合い歩き切ることができました。大きな達成感があり、成し遂げることの大切さを学ぶことができました。



下妻街道歩く会を終えて、思ったことが二つあります。一つ目は、クラスの絆が深まったことです。助け合うことの大切さを感じました。二つ目は、達成感です。ゴールした後にいるみんなに歓迎されて達成感が湧きました。とてもいい思い出になりました。

二年三組 山中 詩織



二年四組 西村 友香

歩く会を振り返って、初めて歩く約三十キロという道のりは、とても長かったです。歩き始めは、やりとげられるかとても不安でしたが、みんなと励まし合いながら、無事完歩することができました。また、みんながいたからこそ、完歩できたのだと思います。



二年五組 磯 亮太

僕が下妻街道歩く会を終えて思ったことは、団結力が重要だなと思いました。まず、一人では距離が長く完歩できなかったと思いますし、もっと辛いものになっていたと思います。励まし合い、共にゴールできたことが、一番の思い出です。



二年六組 酒寄 恵里香

私は、下妻街道歩く会を通し、地域の方々の優しさや、下妻市と筑西市の文化にふれることが出来ました。私たちが歩き疲れている時には「頑張れ」と声をかけてくださいました。最後にはみんなで手を挙げゴールし、お家の方が作ってくださった豚汁を食べ、達成感を感じることができました。

PTA 資源ゴミ回収



本年度も資源ゴミ回収にご協力いただき、ありがとうございます。

区長様、PTA地区委員長様、本部役員の皆様方、地域の皆様のご協力をいただき、多くの資源ゴミを回収することができました。昨年度よりも5万円増えて、約48万円の収益をあげることができました。今回の収益は、各部活動への援助や設備の充実等に役立てていきたいと思っております。来年度もご協力お願いいたします。PTA担当 山崎 透



：担当広報委員：
西村・染野・横倉
涌井・玉利・上村